

目次

Contents

1・2 ◆ 泉湧くところ

《Featuring News》—注目のニュース—

- 3・4 ◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学
新入生が入学
- 5 ◆ 福岡歯科大学口腔歯学部卒業式・大学院修了式
- 6 ◆ 福岡看護大学看護学部卒業式・大学院修了式
- 7 ◆ 福岡医療短期大学歯科衛生学科卒業式・専攻科修了式
- 8 ◆ 令和6年能登半島地震被災地への医療支援活動に参加

《Campus News》—学園の話題—

- 9 ◆ 看護部と福岡看護大学が臨床看護研究コースで連携し
全国学会で発表
- ◆ 福岡医療短期大学専攻科生を講演者として
福岡女子高等学校においてセミナーを実施
- 10 ◆ 新キャンパス整備計画1期工事(新本館)起工式を挙行
- ◆ 医科歯科総合病院で医療事故防止のための相互チェックを実施
- ◆ 各種国家試験結果

《People》—学園の「ひと」—

- 11 ◆ 医科歯科総合病院 副病院長紹介
- ◆ 福岡看護大学 新役職教員決定
- ◆ 福岡医療短期大学 歯科衛生学科長決定
- ◆ 介護老人保健施設サンシャインシティ施設長紹介
- 11・12 ◆ 教員紹介
- 12 ◆ 客員教員・臨床教員紹介
- 13 ◆ 定年を迎えて
- ◆ 福岡歯科大学生が日本小児歯科学会学部学生優秀賞を受賞

《Events》—学園行事レポート—

- 14 ◆ 歯科医師臨床研修開始式を開催

《From Alumni》—福岡歯科大学 同窓会だより—

- 15 ◆ 学術報告(松永 興昌・16期生)
- ◆ 同窓生からの手紙(泉福 浩志・22期生)
- 16 ◆ クリニックからこんにちは! (福岡 宏士・28期生)
- ◆ 卒業生NOW(川口 智弘・29期生)

《Affluent Voices》—みんなの声—

- 17 ◆ 看護大学だより
- ◆ 短大Voices
- 18 ◆ 学生からのメッセージ(松本 采希・福岡医療短期大学専攻科修了)
- ◆ 保護者からのメッセージ
(山下 良太〈福岡歯科大学 学生後援会理事・評議員〉)
- ◆ コラム
- ◆ 編集後記

《Information》

- 裏表紙 ◆ オープンキャンパス日程
(福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学)

《表紙写真》学園内に咲く桜

希望とともに有益な教えを

福岡看護大学 学部長 宮園 真美

先日、福岡看護大学 第四期生の卒業記念パーティーが、開学後初めて開催され、学生も教職員も全員が笑顔で大盛況の会となりました。

思えば、第四期生はコロナ禍で入学式は実施されず、講義は遠隔授業、実習も学内実習に代替するなど不如意な学生生活だったと思いますが、本当によく成長してくれました。

私は看護教員になって二十六年目を迎えますが、毎年卒業時期になると、わずか四年間で急速に成長する学生の姿に感動します。特に、十代から二十代の大人になる過程で、看護学という人間の生死に関わる教育を受けることが精神的成長を早めると思われます。

このような貴重な時期に教育を任されている教員として、私がずっと心に問い続けていることがあります。それは、「学生の心に何を届けるべきか? どう届けるべきか?」についてです。すなわち、変化し続ける時代の中で伝えるべき教えは何か、どうすればその教えは伝わるのか、ということです。患者さんが元気になるまで病院で看護ができたバブル時代の看護師であった自分が語る言葉が、少子超高齢社会に看護を学ぶ学生にとっては美辞麗句になってしまっているのではないか、と思います。

私の出身高校には、校訓として「明るく・強く・心温かく。教えるとは、希望を語ること。学ぶとは、誠実を胸に刻むこと。」という石碑があり、希望を語ることを大切にしています。時代が変遷していても、この言葉は生き続けています。

AI技術が著しく発展し、教育方法も学生の価値観もどんどん多様化する中においても、これから生きる彼らが、未来の看護者として社会で活躍し、充実した「人生100年時代」を送れるように、本当に有益な教えを精選し、希望とともに学生の心に届けていけるように努めたいと思います。